

中日会報

公益社団法人 中日書道会
 編集事務局 名古屋市
 〒450-0002 名古屋市中村区名駅二丁目45-19
 桑山ビル8階C号室
 電話 (583) 19000番
 F A X (583) 19100番
 http://www.cn-sho.or.jp
 info@cn-sho.or.jp
 印刷 株式会社 荒川印刷

あいさつ



理事長
関根 玉振

春爛漫の心沸き立つ良い季節となりました。

新年度となって、新たな道での出会いや希望に胸膨らませておいでの方もある事でしょう。

先の、平昌オリンピックでは、日本選手の活躍を願いながら懸命に、応援をしておりました。平常心で粛々と目の前を見つめ、不安に打ち勝つために「不断の努力」をされた方々に多くの栄光が輝いたように感じました。

中日書道会に於いても、平成三十年度の様々な事業を見据え、会員一同「一致団結」して、有言実行を目指そうではありませんか。

第六十八回中日書道展開催につきましては、運営委員会での、綿密な打ち合わせに基づく実行計画を、各担当部長・副部长・主任・協賛業者の方々と行いました。そして、スムーズな展覧会運営が出来るよう、会員の皆様と実行していきたいと願っております。

その上に、皆様方から一点でも多くの出品を、お願いできれば幸いです。

さて、新聞紙上でもご覧いただけたと思います。が、昨年南京市に於いて開催された『愛知県・江蘇省友好書道展』は、本年愛知県に於いて、中日書道展との同時開催が、決まっております。中日書道会は、公益社団法人として役割を果たすべく、愛知県に対し協力を要請しております。日中の共通芸術である『書』を通じての友好展が、名古屋に於いて行われますことは、この上もなく意義深い事だと感じております。

先号に引き続き、ご出品頂きました諸先生方の力作を、展覧会に先駆けて掲載し、ご案内しております。

第六十八回中日書道展並びに、愛知県・江蘇省友好書道展を成功裡に導くためには、会員お一人一人のご理解が必要不可欠となっております。本年度、最も貴重な事業に対してのご協力を、心よりお願い申し上げます。

目次

- 1 理事長あいさつ
- 2 平成二十九年第四回理事会・評議員会開催
- 3 祝賀懇談会・講演会
- 4 西三河支部創立五十周年
- 5 愛知県・江蘇省友好書道展の主な展覧作品
- 6 常任顧問中島藍川先生を偲んで
- 7 第六十八回中日書道展運営委員会
- 8 第六十八回中日書道展日程表
- 9 平成二十九年第四回理事会内容（抜粋）
- 10 第六十八回中日書道展「ぞめ展」受賞者
- 11 支部だより（下半期）
- 12 第三十五回読売書法展
- 13 第七十回毎日書道展
- 14 当番審査員
- 15 第三十回書道教育研修会のご案内

平成二十九年 第四回理事会 開催

日時 平成三十年一月十四日(日)
場所 名鉄ニューグランドホテル

本年度第四回の理事会が理事二十九名、監事三名の出席を得て開催されました。岡野楠亭副理事長の開会のことば、関根玉振理事長の挨拶ののち議事に入りました。平成三十年度の事業計画・収支予算案、評議員の承認、正会員の承認、顧問の承認、中日書道展の審査会員昇格、依嘱特別昇格が示され、熱心かつ慎重に審議が行われ、全会一致で承認されました。

閉会のことばは松下英風副理事長。内容の詳細はP9～15に記載



平成二十九年 評議員会 開催

日時 平成三十年二月十八日(日)
場所 名古屋観光ホテル

本年度評議員会が三三三名の出席を得て開催されました。伊藤仙游副理事長の開会のことば、安藤清水名誉副会長の挨拶ののち議事に入りました。

関根玉振理事長が議長となり、先に開催の理事会の決定事項の報告会という形で開催され、詳細に報告されました。閉会のことばは岡野楠亭副理事長。



名古屋
実務協

平成29年度評議員会・講演会 開催 改組新第4回日展入賞・入選、読売書法展受賞者 祝賀懇談会

祝賀懇談会を開催して

厚生部長 古川昇史

去る二月十八日(日)平成二十九年度評議員会懇談会が、三六八名の多くの出席者で名古屋観光ホテル三階那古の間において開催されました。

松下英風副理事長の開会の言葉で始まり、本会名誉副会長鬼頭翔雲先生からのご挨拶を戴きました。ご来賓、本会役員の皆様のご紹介の後、褒賞部長より平成二十九年度改組新第四回日展

審査員、特選、初入選者、第三十四回読売書法展準大賞、新聞社賞受賞者の皆様に、樽本樹邨名誉会長代行と鬼頭翔雲名誉副会長よりそれぞれ、花束、ブーケ、記念品が授与され、続いて乾杯のご発声を樽本樹邨名誉会長代行より戴き、祝宴が始まりました。和やかな宴となり、三十年度への一層の努力と発展を願い、伊藤仙游副理事長の閉会の辞により会は閉じました。



祝賀懇談会風景



名誉会長代行 樽本樹邨先生による乾杯



日展特選の川合玄鳳、鈴木立齋先生

平成二十九年度講演会を開催して

研究部長 武内峰敏

講師 春日井市道風記念館館長 落合 哲氏
演題 「小野道風はこんな人だった」



落合 哲 先生

二月十八日(日)名古屋観光ホテル曙東の間において春日井市道風記念館館長・落合哲先生をお迎えして「小野道風はこんな人だった」という演題でご講演をいただきました。参加者は、会員の方々と中日新聞社告による応募者を含めて四二七名となり、準備した席を埋め尽くしました。

春日井市が誕生の地(伝承)とされる三蹟のひとり小野道風のひとなりを伝承や文献資料をもとに、スライドを使ってお話が進みました。そして「道風が花札に描かれているのは、何故か」「名前はトウフウ・みちかぜ、どちらが正しいか」等の話題もありました。終了後参加者から「講演時間が短く感じ、充実したひと時でした」との言葉も聞かれました。

最後になりましたが、ご多忙中にも拘わらずご講演をいただきました落合先生に厚く御礼申し上げます。

西三河支部創立50周年

支部創立五十周年を迎えて

西三河支部長 山口 律舟

この度、西三河支部創立五十周年を迎えることができました。

昭和四十二年八月各会派を結集した団体として発足。当初は会員数三十六名と記録されております。それから五十年。現在の確固たる西三河支部を築

く事ができましたのも、歴代の支部長初め会員一人一人の温かいご支援・ご協力によるものと感謝申し上げます。

二月二十一日より二十五日迄、岡崎市美術館にて第五十回記念会員展を開

催。特別展として企画委員による小作品コーナーを設けさせて頂きました。二百人を超える出品者、そして千人近い来場者があり、皆様のお陰で盛会に終える事ができました。

最終日の二十五日には岡崎商工会議所にて記念式典を施行。本部より鬼頭名誉副会長、伊藤常任顧問、関根理事

長、伊藤・松下副理事長、大池事務局長、梶山・村瀬・山内各理事、林田・井口・高根各支部長のご臨席を頂きまして感

謝、感謝でございます。

支部集会では、関根理事

長のご挨拶を頂きました。

耳鼻咽喉科の

柘植勇人氏が

講師にお招き

し「笑いと健

康のお話と落語」と題してご講演。眠

気も吹つとび笑いの絶えない(漫談?)

を聴く事ができました。

安城市の和太鼓グループ「梵迦^{ぼんが}」に

よる力強い演奏で幕開け。支部功労者、

学生展協力者、協賛業者に表彰状・記

念品を贈呈。中日新聞岡崎支局長村瀬



講演会

力氏に壇上にて会員からの善意十万円を社会福祉に寄託致しました。

鬼頭名誉副会長・支部佐々木顧問よりご祝辞を賜り、伊藤常任顧問の乾杯

のご発声。参加者一四〇名が歓喜に包

まれた一時を過ごす事ができました。

益々の支部の発展を祈念し、締めは支

部高橋顧問による万歳三唱で幕を下ろ

しました。減少傾向にあります若年

層、増加する高齢者、現在会員四百名弱。厳しい社会情勢ではございますが、新たに気を引き締め事務局一丸となつて支部運営に邁進する考えでございます。



記念式典
支部長挨拶



第50回記念会員展
(2月21日～25日)



万歳三唱



功労者表彰



研究会



研修旅行

●研修旅行

日時 十月三十一日(火)
行先 飯田
参加者 三十八名

●研究会

日時 三月二十一日(水)
会場 安城市民会館
参加者 一〇八名